

# 建設工事が完了

## 町の復興と交流の拠点となる

### 一般会計歳出 88億9448万円

9月議会定例会は9月5日から14日まで10日間の会期で開かれました。

今定例会には、平成28年度決算認定やふるさと納税に係る事業費等を増額する補正予算など29議案が提出され、すべて原案どおり認定、可決、同意しました。

一般質問では7人の議員が登壇し、8項目にわたって町政をただしました。

#### 一般会計決算

平成28年度一般会計決算額は、歳入総額が94億4993万円(前年比25・0%減)、歳出総額が88億9448万円(前年比25・2%減)となり、翌年度に繰越す事業の財源を差し引いた実質収支額は3億8880万円(前年比29・6%減)の黒字決算となりました。

おもな事業は、道の駅の建設や備品購入、除染対策(住宅・空地などの除染、除去土壌の搬出)の本格的

な推進、農産物加工施設

「MOMOCO」の整備、

老朽化に伴う中学校の外壁や屋上の改修工事などが挙げられます。今後も地方創生や歴史まちづくり計画の推進など主要事業が控えているため、さらなる財源確保と歳出削減などに取り組み、安定した財政運営に努めなければなりません。

#### 歳入

自主財源の中心となる町税は前年比2027万円増となり、依存財源である地

#### 町債(借金)年度末現在高

会計名	平成28年度	平成27年度
一般会計	66億8708万円	63億1050万円
下水道	16億5769万円	16億9048万円
合計	83億4477万円	80億98万円

#### 主な基金年度末現在高

基金	平成28年度	平成27年度
財政調整基金	8億5431万円	8億5304万円
復興基金	6321万円	6738万円
東日本大震災復興支援交付金基金	1236万円	3234万円
ふれあい福祉基金	1億5197万円	1億5197万円

#### 平成28年度特別会計決算状況

会計名	歳入総額	歳出総額
公共下水道事業	2億3320万円	2億3168万円
後期高齢者医療	1億1338万円	1億1277万円
国民健康保険	13億9412万円	13億1032万円
介護保険	10億7072万円	10億4436万円
土地開発事業	1356万円	1251万円
渇水対策施設	967万円	846万円
大木戸財産区	16万円	14万円
入山財産区	19万円	17万円

#### 歳出

方交付税は、森林再生事業やため池放射物質対策事業、貝田ほ場整備事業のための震災復興特別交付税が一時的に増加したことにより、前年比4825万円増となりました。

義務的経費(人件費など)は前年比3145万円増、投資的経費(災害復旧費など)は5億9998万円増、一般的経費(物件費など)は除染事業分の大幅減によ

り35億4456万円減、その他の経費(積立金など)は7860万円減となりました。住宅や道路などの除染作業が落ち着いたことが大きく影響し、前年度より減少しています。

#### 平成28年度水道事業会計

収支別	収入	支出
収益的収支	2億6503万円	2億2149万円
資本的収支	1億5552万円	1億9772万円

資本的収支の不足分は過年度分損益勘定留保資金及び減価積立金で補てんしました。

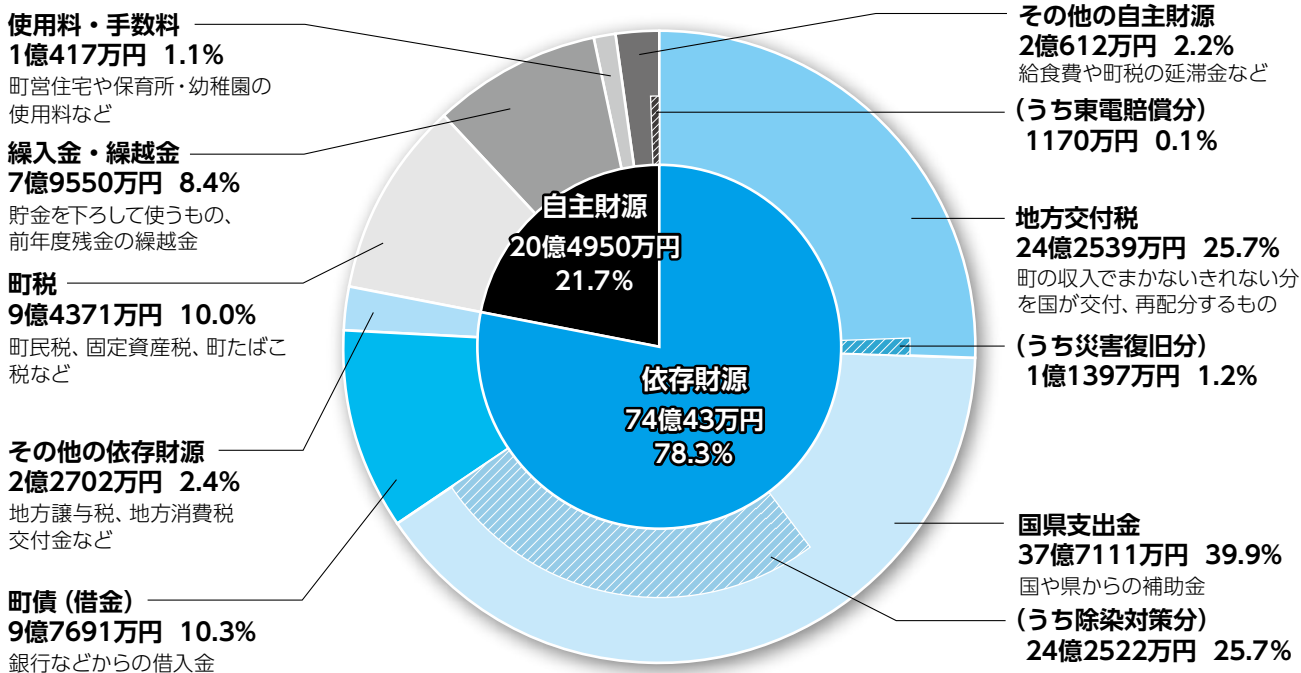
# 道の駅

9月定例会



道の駅には町内外からたくさんの方が訪れています

## 歳入 94億4993万円



## 歳出 88億9448万円

